

2000年4月27日

瀬棚町長 平田 泰雄 様

(社)



須築川下流域のカリバオウギの保護に関する要望書

カリバオウギは北海道狩場山付近に特産する希少植物で、いまやほとんど絶滅の危機に瀕していることは、すでにご高承のことと存じます。

当協会では直接に確認したわけではありませんが、「カリバオウギを守る会」(代表・高野英二)からの情報によると、須築川河口付近にカリバオウギの生育地が確認されていますが、その生育地付近で貴町が事業主体となる河川改修工事が実施され、生育環境が脅かされているとのことです。

カリバオウギのような希少な植物の生育地が、思慮を欠いた工事によって脅かされることは、あってはならないことと考えます。

したがって雪が解け、植物の活動期を迎えるにあたって、前記「守る会」の関係者など植物生態に詳しい専門家を交えて現地調査を行い、その意見を入れ、カリバオウギの保全が図られるよう、万全の対策を講じてくださることを、お願い申し上げます。